

短期経理

1. 貸借対照表	29
2. 損益計算書	30
3. 重要な会計方針	31
4. 附属明細表	32

短 期 経 理
貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

借	方	金 額	貸	方	金 額
	円	円		円	円
<u>流動資産</u>		1,525,895,022	<u>流動負債</u>		17,057,556
普通預金	92,096,295		未払金	44,663	
定期預金	1,384,000,000		前受収益	17,012,893	
未収収益	2,064				
未収金	44,663		<u>固定負債</u>		667,580,294
支払基金委託金	49,752,000		支払準備金	667,580,294	
			負債合計		684,637,850
			<u>剰余金(欠損金)</u>		841,257,172
			利益剰余金	842,020,368	
			欠損金補てん積立金	415,546,758	
			短期積立金	426,473,610	
			欠損金	763,196	
			介護繰越欠損金	763,196	
			純資産合計		841,257,172
資 産 合 計		1,525,895,022	負 債 ・ 純 資 産 合 計		1,525,895,022

短 期 經 理
損 益 計 算 書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

損		失		金 額		利		益		金 額	
		円	円	円				円	円	円	
経常費用				10,186,351,193	経常収益					10,674,582,857	
事業費用			10,186,351,193		事業収益		9,646,987,771				
保健給付	3,855,748,925				短期負担金	4,437,324,380					
休業給付	522,636,967				介護負担金	527,963,053					
災害給付	1,000,000				短期掛金	4,067,811,824					
附加給付	25,451,540				介護掛金	527,859,759					
退職者給付拠出金	63,054				短期任意継続掛金	68,631,783					
前期高齢者納付金	2,286,417,408				介護任意継続掛金	9,822,449					
後期高齢者支援金	1,849,448,183				雑収入	7,574,523					
病床転換支援金	9,161				補助金等収入		1,021,597,324				
介護納付金	1,039,728,334				調整交付金	85,300,000					
一部負担金払戻金	48,912,100				特別調整交付金	278,505,000					
短期任意継続掛金還付金	5,341,719				高額医療交付金	129,492,000					
介護任意継続掛金還付金	763,302				災害給付交付金	1,000,000					
連合会払込金	111,154,891				育児・介護休業手当金交付金	446,976,801					
連合会拠出金	416,677,609				調整負担金	8,686,523					
連合会返還金	22,998,000				補助金	71,637,000					
繰入金				30,367,410	事業外収益		5,997,762				
業務経理へ繰入		30,367,410			短期利息及び短期配当金	25,491					
次年度繰越支払準備金				667,580,294	介護利息	850					
次年度繰越支払準備金		667,580,294			賠償金	5,971,421					
特別損失				305,304	前年度繰越支払準備金					719,497,857	
前期損益修正損		305,304			前年度繰越支払準備金		719,497,857				
当期利益金				509,537,037	特別利益					60,524	
当期短期利益金		481,530,975			前期損益修正益		60,524				
当期介護利益金		28,006,062									
合 計				11,394,141,238	合 計					11,394,141,238	

短 期 経 理
重 要 な 会 計 方 針

引当金等の計上基準

(1) 支払準備金

地方公務員等共済組合法施行規程（昭和37年総理府・文部省・自治省令第1号。以下「施行規程」という。）第83条の規定に基づき、毎事業年度における短期給付の請求額の総額の2/12に相当する金額を計上している。

(2) 欠損金補てん積立金

施行規程第87条の規定に基づき、将来の欠損金の補てんに充てるため、当該事業年度以前3事業年度における短期給付の平均請求額の10/100に相当する金額を計上している。